

ほっかいどう のうぎょう すいしん けいかく
「北海道クリーン農業推進計画」

だい き そあん かん
(第8期)素案に関する
いけん ぼしゅう
意見募集

ぼしゅうきかん れいわ ねん がつ にち げつ れいわ ねん がつ にち もく
【募集期間】 令和6年12月9日(月)～令和7年1月9日(木)

しょうらい ほっかいどう のうぎょう つづ
将来も北海道で農業を続けていくために、
たいひ つち げんき
堆肥などをつかって土を元気にしながら、
かがくひりょう かがくごうせい のうやく ほうほう
できるだけ化学肥料や化学合成農薬をつかわない方法で
こめ やさい かんきょう のうぎょう かん とりくみ
お米や野菜をつくる環境にやさしい農業に関する取組を
けいかく
まとめた計画をつくるにあたり、
みな いけん かんが
皆さんの意見をいただきたいと考えています。
このパンフレットをよんで、きづいたことや
かんが おし
考えたことを教えてください。

いけん
意見はこちらから
おく
お送りください



<https://www.harp.lg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=tLVCubWI>

<大人の皆様へ>

このパンフレットは、ほっかいどう のうぎょうすいしんけいかく だい き さくてい おこな あ
このパンフレットは、「北海道クリーン農業推進計画」(第8期)の策定を行うに当たって、
こ いけん き
子どもたちの意見を聞くためにつくりました。

こさま いっしょ よ
ぜひ、お子様と一緒に読みください。

また、おとなむ いけんぼしゅう おこな かき らん
また、大人向けの意見募集も行っておりますので、下記ホームページをご覧ください。

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/shs/clean/>

「北海道クリーン農業推進計画」

(第8期)素案の概要

(やさしい版)

1 計画の名前

北海道クリーン農業推進計画 (第8期)

2 計画の目的

お米や野菜をつくるときに、環境にやさしい方法で栽培する「クリーン農業」を広めるために北海道が行う取組をまとめました。

※「クリーン農業」については、5～6ページをお読みください

3 計画の期間

令和2年4月～令和7年3月 (5年間)

のものを見直し、

令和7年4月～令和13年3月 (6年間)

の新しい計画をつくります。

4 計画の内容

この計画は、将来も北海道で農業を続けられるよう
お米や野菜などをつくる時に堆肥などをつかって土を
元気にしながら、できるだけ化学肥料や化学合成農薬を
つかわないようにする環境にやさしい「クリーン農業」を
広めていくために行う取組などを書いています。

項目

取組のおおまかな内容

安定生産と環境負荷低減の両立

お米や野菜をつくる時に品質と
収穫量を落とさずに化学肥料や
化学合成農薬の量を少なくして、
環境にやさしい農業をするための方法
を開発していきます。

クリーン農業に対する理解醸成

クリーン農業で作られたお米や野菜を
食べると環境を守ることにつながる
大切さを、農家さんやお店の人、
買う人たちにもっと知ってもらえる
ようにしていきます。

YES!clean農産物表示制度や
特別栽培農産物表示制度の推進

YES!clean農産物が環境を守りながら
作られていることを広く知ってもらい、
また、農家さんのやり方に合わせた、
クリーン農業に取り組んでもらいます。

有機農産物の生産拡大

別に定めた計画に沿って有機農業を
増やしていきます。

クリーン農産物の販売拡大

クリーン農業で作られたお米や野菜を
国内外で広く買ってもらえるように
していきます。

5 計画のポイント

新しい計画では、特に次のことに取り組みます。

<p>こうもく 項目</p>	<p>あた と く かんが 新しく取り組んでいこうと考えていること</p>
<p>あんていせいさん かんきょうふかていげん りょうりつ 安定生産と環境負荷低減の両立</p>	<p>ほっかいどうりつそうごうけんきゅうきこう きょうりょく 北海道立総合研究機構と協力し、 クリーン農業の新しい技術を作り、 農家さんに広めることで、環境を守り ながら、安定して農作物がとれるよう 取り組みます。</p>
<p>のうぎょう たい りかいじょうせい クリーン農業に対する理解醸成</p>	<p>のうか みせ ひと みせ た もの 農家さんやお店の人、お店で食べ物を 買う人たちにクリーン農業の大切さを 広め、より多くの人々が環境にやさしい 農業に関心を持つよう取り組みます。</p>
<p>いえすくりん のうさんぶつひょうじせいど YES!clean農産物表示制度や とくべつさいばいのうさんぶつひょうじせいど すいしん 特別栽培農産物表示制度の推進</p>	<p>がっこうきゅうしょく イエスクリーン のうさんぶつ た 学校給食でYES!clean農産物を食べて 学んでもらったり、農産物直売所で イエスクリーン のうさんぶつ とくべつさいばいのうさんぶつ YES!clean農産物や特別栽培農産物の アピールをして環境にやさしい農産物が もっと身近になるよう取り組みます。</p>
<p>ゆうきのうさんぶつ せいさんかくだい 有機農産物の生産拡大</p>	<p>ほっかいどう あたら ゆうきのうぎょう はじ ひと 北海道で新しく有機農業を始める人を サポートしたり、有機農業をしている 農家さんをもっとたくさんの人に知って もらうこと、作業を楽にする新しい技術 を作ることによって環境にやさしい有機農産物 がもっと増えるよう取り組みます。</p>
<p>のうさんぶつ はんばいかくだい クリーン農産物の販売拡大</p>	<p>もと きじゆん かいがい のうやく スーパーが求める基準や海外の農薬 基準などを守れるクリーン農産物を作る 産地を育てて、環境にやさしい農産物を 売るところが増えていくよう取り組みます。</p>

クリーン農業について

クリーン農業とは？

- 「クリーン農業」は、土を元気にするために堆肥などを
つかって、化学肥料や化学合成農薬をつかう量をできるだけ
減らしてしてお米や野菜などをつくる方法です。
- この方法は、環境にやさしく、安全で品質の良い食べ物をつくる
ことを目指し、北海道で30年以上前から取り組んでいます。
- 「クリーン農業」には、化学肥料や化学合成農薬を減らした
特別な基準で育てる「YES!clean農産物」のほか、
「特別栽培農産物」や、化学肥料や化学合成農薬をつかわない
「有機農業」も含まれています。

化学肥料とは？

- お米や野菜などが大きく、早く育つために必要な栄養を工場で
人工的につくったものです。
- 化学肥料をつくるときや、つけたあとには温室効果ガスが
出るので、化学肥料のつかい過ぎは、地球の空気が暖まる
「地球温暖化」の原因になります。

化学合成農薬とは？

- お米や野菜などを虫や病気から守り、きれいな状態でたくさん
育て、食べ物を安定してつくるために工場で人工的につくった
薬です。
- 化学合成農薬をつかい過ぎると、ミツバチなどの人の
役に立つ虫が減ったり、土の中の小さな生き物が減って
土が元気を失うなど、環境に悪い影響を与えることがあります。

クリーン農業でつくられた農産物

イエスクリーンのうさんぶつ YES! clean農産物

- 北海道でつくられており、化学肥料や化学合成農薬が普通につかわれている量よりもできるだけ少なくなるように、作物（お米やトマトなど）ごとにつくる基準を決めています。
- 土を元気にするために堆肥などをつかい、環境にやさしい方法でつくることを決めています。
- 決まった方法で作られたお米や野菜には、「YES! cleanマーク」を付けてお店で売られているので、ぜひ探してみてください。

YES! cleanマーク



北海道安心ラベル

とくべつさいばいのうさんぶつ

特別栽培農産物

- 化学肥料や化学合成農薬が普通につかわれている量よりも半分以上少なくなるようにつくった農産物で、「特別栽培農産物」と書かれて売られています。

ゆうきのうさんぶつ

有機農産物

- 化学肥料や化学合成農薬をつかわないことを基本として、代わりに堆肥などの自然のものをつかった環境にやさしい有機農業でつくった農産物です。
- 国から認められた団体が確認して有機農業でつくられた基準をクリアしている農産物やその農産物をつかった食べ物には、「有機JASマーク」が付けられて売られています。

有機JASマーク



登録認証機関名